

会議の名称	タウンミーティング
開催日時	平成28年5月21日（土）午前9時～午前9時50分
開催場所	立田庁舎
出席者	市長、副市長、企画政策部長、健康福祉部長、秘書広報課長 参加者 33名
テーマ	「健康づくり」について
質疑応答	
市民A（男性）	<p>愛西市が、具体的にこんな事業をやっているのだと今日初めて知りまして、大変すばらしいなと思いました。</p> <p>質問したいのは、今年の1月にまちづくり市民会議の提案の大会があった。そこで健康についての提案があった。流れを変える結論として地域皆で研修を受ける。地域住民が健康づくりのための取り組みをする。そうすると人生が楽しくなり社会保障費が抑制される。良い循環のモデルケースに発展されるのではないか。そのとき思ったのですが、これは提案で終わってはもったいないと、これを具体化するにはどうしたら良いかと質問したのですが、そうしたらあなたがやってくれと言われた。なら、どうやったらいいか。どのようにしたら研修を受けれるか、どのようにしたら住民も含めて健康づくりができるか。そういう枠組みや道筋や方向性を行政が立ててもらえれば、元気のある市民はどんどん集まるのではないかと強く思います。</p> <p>2年前に私たちが作った自治基本条例の中に、第23条に「市長等は、地域のまちづくりに取り組む市民の意見を聞きながら、愛西市の総合的且つ計画的な市政運営を図るための将来ビジョンを策定し、まちづくりをする。」そして市民参画のことにつきましては、第28条に「市民は総合計画等の企画立案の過程において積極的に参画します。と謳ってあるのですが、このことからすれば、先ほどの素晴らしい計画なんですけど、私は立田地区に住んでいますが、グラフでもわかりますように検診の受診率が低い。そういうところで、我々市民も協力して立田地区の受診率を上げる何か良い方法はないか。是非、行政の方がそういう場を作っていただけないか。という質問というより要望となります。例えば、私は家がお寺なのですが、お寺に集まって何か楽しい企画をやる中で、参加されるのは、地域の住民の方で健康な方ばかりである。本当に受けてもらいたい方は、受けてもらえない方が多い。そういう方々にも出てきてもらえるような工夫をするともっと受診率も上がって、財政的には医療</p>

	<p>費を払わないことにもなっていくと思いますので、是非、我々が協力できるような枠組みを作っていただきたいという質問というより要望です。</p>
市長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>若干の説明をさせていただきますと、先ほども説明させていただきましたが、本年度、データヘルス計画というものを作りまして、立田、八開地区は非常に受診率が低いということも数字的に分かっておりますので、そういったところを分析して、その所に様々な健康指導等を行っていかうと考えておりますので、やはり愛西市全体一律ではない。そういった分析をした結果に基づいた様々な事業展開をしなければならないと思っておりますので、今後、地元の方々にご協力願うことも多々出てくると思っておりますのでご協力いただきたいと思っております。また、受けてほしい方が受けてくれないということは、担当者も良くわかっていると思っておりますが、声掛けが重要となり、行政だけではできませんので、地域で声掛けをして受診に行っていただくということや様々な運動や事業に参加していただくようにしていきたいと思っております。今、健康だから良いというのは、見た目は健康かもしれないですが、実際に検診をしたら健康ではない方も多いかもかもしれません。</p> <p>決して自分が健康だといった過信をしないで、しっかりと検診を受けていただきたいと、それがまずスタートではないかと思っておりますのでご協力いただきたいのと良い提案をしていただきありがとうございます。</p>
市民B（女性）	<p>3点ほどあります。今、説明を聞いていてとてもよくわかるのですが、手元に資料が欲しかったです。</p> <p>メモをしたがなかなか取りきれない。この程度の資料であれば配っていただきたかった。これからはよろしくお願いします。</p> <p>2点目は、検診の受診率を高めるのは非常に大切だと思っている。</p> <p>昨年まで健保の保険で検診を受けていて、会社を辞めてから集団検診を受けて、私自身が昨年の検診で肺がんが見つかった。早期の発見でしたので手術をして、昨年11月に取ったばかりで半年が経つのですが、皆に会うたびに啓蒙が大切だと言われ、受けた方がいいよと言われ続けて、今まで会社に勤めていたため検診は受けていたのですが、「肺がん」なんて初めて言われた。毎年受けていたのに、1年で「がん」はできるものですかと尋ねたところ、先生は「で</p>

	<p>きますよ」とおっしゃった。</p> <p>早速、市民病院で診てもらったら「肺がん」ということがわかって、本当に早期発見だったので、良かったというのが私の実感として思っている。</p> <p>ですから、皆さんも是非、啓蒙していただいたら良いのかなと思っています。</p> <p>もう一つは、私自身も十何年前から健康づくりというのは、自分の力で自己管理して健康に長生きしたいなと思って、この趣旨と一緒にである。ずっと10年以上体操を続けてやってきた。</p> <p>広報等で来年の4月から施設の使用料が値上がりするということが掲載されていて、私は、体操とかいろいろなことを趣味と健康づくりのために、自分なりに皆さんと交流して健康に努めているのですが、私たちは登録団体なので5割減免で週に1回、立田体育館の和室を借りて、活動を行っているのですが、今、700円の使用料なので1回あたり350円で費用が出ていて、安く会費を集めて進めてこられたのですが、登録団体も全額負担になるとお聞きして、使用料も統一するらしいという話も聞いた。文化会館が1回あたり900円ということで、今までの倍以上の負担増となり、会費を上げなくてはならないと皆と相談している最中で、こんなことだと続けられなくなってしまおうねと話している。メンバーも年金暮らしの高齢者が増えてきており、これ以上使用料が増えたら大変というのが実感です。</p> <p>いかに節約して健康を作っていこうかと考えていますので、そこを考えていただいて、登録団体も減額団体にしていただきたいと思います。</p>
市長	<p>ありがとうございます。</p> <p>資料については、以前も同じご意見をいただいたりしましたが、タウンミーティングの資料については、お渡しをしないということで行っていますが、内容についてもページ数がかかなり多いということもあり、もう少し簡素にしたものを作るとかそういう工夫もしていこうかと、今、ご意見いただきましたので検討していきたいと思えます。</p> <p>健康づくりについても、実際にそういう風になられたということで、お話をされましたけど、皆さんが声を掛け合ってたくさん受けていただきたいなと思っております。</p> <p>健康づくりの様々な事業については、市でそれぞれの団体がやっ</p>

	<p>ているものもあれば、民間のスポーツクラブでやっているものもあり、愛西市の施設につきましてもかなり老朽化をしたり、施設の数や他の自治体との比較等もあり今回使用料の見直しをさせていただき決定をさせていただいておりますので、皆様方の状況も我々は理解しているつもりではありますが、なにとぞご理解をいただきたい。</p> <p>ご意見としては、今いただきましたのでいただいておりますけど、ご協力をお願いしたい。</p>
市民B（女性）	<p>伺うだけでなく、市長の説明にあったように市民の皆さんが中心となっていていろいろな事業に参加して健康を管理してほしい。それを市がサポートしていくのだとおっしゃっていた。そのサポートの仕方というのは、今、切実な感じでありますので利用料などもサポートの中に入れていただいて検討していただきたいなと思います。聞くだけだったら意味がない。それを聞いて検討して何らかの前進が見られるといいなと思って積極的に参加しますので是非よろしくをお願いします。</p>
市長	<p>使用料の件につきましては、財政的なお話もしましたし、施設の数のこともありますので、まずは持続可能な愛西市としてやっていくということを思っていますので、それが使用料でサポートをするのがサポートなのか、他の部分でサポートをするのがサポートなのか、それは、それぞれ団体や受けられる方によって違うと思いますので、今発言された方については利用料が一番のサポートになるというご意見なのですが、それぞれ活動されている団体やそれぞれの方々によって考え方も違いますので、タウンミーティングの中のご意見としてはまずは、お聞きしますということになりますのでご理解いただきたい。</p>
市民B（女性）	<p>もう1点だけお願いします。</p> <p>がん検診を高めていくということで、愛西市は胃がんが多いというデータがありましたが、先日、新聞を読んでいたら、名古屋市がこの10月からがん検診の助成で内視鏡の検査も適用するみたいで、非常に良いなということで、50才以上の市民対象で自己負担500円で年1回検査を行うということが、新聞に載っていました、是非そういうことを研究していただいて、安く検診を受けれるようにして受診率を高めていくということも考えていただきたい。</p>